



www.oishii-world.com

会期： 2016年10月27日（木）28日（金）29日（土）※29日のみ一般消費者へ公開
 会場： Suntec Singapore Convention & Exhibition Centre
 主催： Food Japan 実行委員会（OJ Events Pte Ltd）
 後援： 農林水産省、日本貿易振興機構、観光庁、日本政府観光局、
 日本アセアンセンター、自治体国際化協会、在シンガポール日本国大使館
 シンガポール政府観光局、日本食品機械工業会 他
 協力： 伊予銀行、静岡銀行、十六銀行、常陽銀行、千葉銀行、中国銀行、
 長野県信用組合、八十二銀行、百五銀行、百十四銀行、広島銀行、
 福岡銀行、北陸銀行、北國銀行、横浜銀行



ASEAN最大の日本食品総合見本市『Food Japan 2016』 304社・団体が出展 11,525名が来場

開催地のシンガポールを中心に周辺国からのバイヤー増加！
 ジャパンブランドに高い注目！

話題のポキ丼からおにぎり、寿司職人によるスイーツなど気軽に日本食を楽しめる『J-FOOD COURT』を特設

一般消費者の日本の食ファン層拡大に向けて、幅広く日本の食を楽しんでいただくことを目的に、Food Japan 2016会場内に『J-FOOD COURT』を特設。



最終日には、会場オープン前より長蛇の行列ができるなど熱心な日本の食ファンや、親子連れなどで会場は熱気に包まれた。



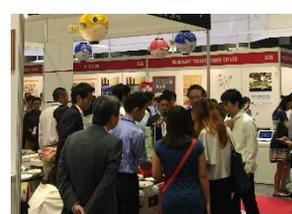
日本全国39都道府県から過去最多 304社・団体が出展

今年も、ASEAN域内最大、日本食品見本市「Food Japan 2016」が、10月27日から3日間、シンガポール・サンテック国際会議展示場にて開催された。

今年で5回目となるFood Japanには、39都道府県より過去最多の304社・団体が出展。従来よりニーズの高い日本産酒類、お茶、ゼリーや袋菓子、和牛をはじめ、健康、機能性をキーワードにした食品、水産品への需要が高く、出展者とバイヤーのアポイントを会期前にセットする「ビジネスマッチング」において注目を集めていた。

ベトナムやマレーシアなど周辺国からのバイヤーが熱心に買い付け

Product Of Japanに特化した見本市がASEANのハブであるシンガポールでの開催ということで、ベトナム、タイ、マレーシア、インドネシア、インド、ドバイなどをはじめとする周辺国からのバイヤーが、熱心に買い付ける様子が目立った。



シンガポールのみならずASEANに於ける日本の食の需要の高まりを出展各社も実感したようだ。

マスタークラスを新設 生産性向上、調理技術、食材活用をテーマに開催



会場内特設会場「J-STUDIO」では、最新の包装技術や正しい和包丁の使い方、味噌を使った新たなメニューなど、日本技術や日本食ファン層拡大に向けて8つのプログラムを開催。地元著名シェフによる日本産品を使ったメニュー提案などプログラムを開催し、熱心な受講者であふれた。

Food Japan 2016 来場者数 速報

() 内は昨年2015年実績

| 2016/10/27(木) トレードデイ | 2016/10/28(金) トレードデイ | 2016/10/29(土) トレードデイ・一般公開 | 合計 |
|-------------------------|-------------------------|------------------------------|----------------------|
| 4,137名 (3,894名) | 2,002名 (1,639名) | 5,386名 (5,377名) | 11,525名 (10,910名) |

Food Japan に関するお問い合わせ・ご相談はこちらまで

お問合せ先

Food Japan 事務局（株）おいしいJAPAN内
 〒105-0003 東京都港区西新橋1-18-6 クロスオフィス内幸町 担当：高木 Email: sales@oishii-japan.co.jp